

石丸 翔也 ISHIMARU Shoya 月曜1時限 対面授業 開講言語(English)

#### I. 研究分野

労働経済学、応用計量経済学

#### II. 研究分野 (英語表記)

Labor Economics, Applied Econometrics

#### III. 修士課程学生の履修要件

1. 研究したいトピックがある程度固まっており、私自身指導可能なものであること。
2. 原則として、中級以上のレベルでマイクロ経済学・マクロ経済学・計量経済学の3科目を履修し、B以上で各科目を合格していること（上級なら2科目でも可）。
3. 原則として、修士2年から演習に参加すること。
4. 定量的な分析を行う場合、RやStataなどの統計処理ソフトで、基礎的なプログラミングが行えること。

#### IV. 選考期間および方法

成績と研究計画を踏まえ、面接で選考する。希望者はなるべく早い時期（2月末までが望ましい）にメールで連絡し、面接のアポイントメントを取ること。面接に際し、研究計画書（複数可）と成績表を事前にメールで送ること。

#### V. 指導方針

コースワークを修了し、研究トピックがある程度定まり自発的に研究を進める意欲のある履修者を対象とする。履修者が主体的に進捗を管理し、定期的に研究の進捗状況や直面した課題を報告することを求められる。実際の開催時間は履修者と相談の上、柔軟に決定する。

#### VI. 博士後期課程学生の履修要件

1. 研究課題が私自身指導可能なものであること。
2. 原則として、上級マイクロ経済学・上級マクロ経済学・上級計量経済学の3科目全てにB以上で合格していること。編入学の場合にも、同等の成績であること。

#### VII. 共同開講者に関するメモ

#### VIII. 詳細リンク先 URL